

葦工ニュース

県立葦崎工業高等学校
第99号

総務部
2012.12.20

50周年記念行事開催
ロボコン山梨完全制覇
米満選手記念碑除幕式
楽しかった沖縄修学旅行

創立50周年記念事業開催



高度経済成長期の昭和38年4月に、時代を担う工業系の人材育成を目的とし、近隣地域の大きな期待を受けて本校は開校しました。今年で50年の節目となり、卒業生も9000人を超え、それぞれの場で活躍しているなか「歩み半世紀、さらなる躍進」の下、11月21日、創立50周年記念事業を執り行いました。記念式典、横森巧先生の記念講演会、新設第2グラウンド（サッカー場）披露、米満選手金メダル記念碑建立等の行事には、小林久教育委員長・清水武則県議・横内公明葦崎市長をはじめ132名の来賓の皆様が、お祝いに駆けつけて下さいました。第2グラウンドは、同窓会皆様の絶大なご協力の下、夜間照明・散水設備・防球ネット・クラブハウス等の整備を行い、公式試合の会場としても使用します。今後、初心を忘れず、大局観を持ち、さらなる躍進を遂げる学校を目指します。

ロボコン山梨完全制覇・対戦型ペットボトル運び競技

ロボコンやまなし高校生の部Ⅰ（対戦型）競技に、電子機械科・システム工学科の生徒が製作した3台のロボットが出場しました。対戦型は毎年課題が変わり、製作には非常に時間と労力を費やします。今年度は倒れているペットボトルを起こし、高さの違うゴールに入れていくという課題でした。四角形のペットボトルを取り込むのに苦労しましたが、生徒は一生懸命製作に励み、精度の高い立派なロボットを完成させました。昨年度は1～3位を独占し、今年はプレッシャーのかかる中での出場でした。結果は1位3位8位と上位独占とはいかなかったものの、2年連続優勝ができました。来年度はこの記録を超えられるよう、2年生には頑張ってもらいたいと思います。



ソーラーカー部門

ロボコンやまなし高校生の部Ⅱ（ソーラーカー）競技に、電子機械科・システム工学科の生徒が製作した2台のロボットが出場しました。ソーラーカー競技は、スポットライトの光で充電したエネルギーを使い、コース上に引かれた黒いラインをセンサーで読み取りゴールを目指す競技です。今年は決勝で「葦工3」が途中で停止してしまい4位でしたが、「葦工2」は1分43秒で完走し1位となりました。ソーラーカー競技が始まって3年目になりますが、本校の製作したロボットは3年連続優勝を達成しました。さらに「葦工2」はすべての競技の中で最も技術が優れていると評価され『牧野賞』を受賞しました。



対戦型球入れロボット競技

私達（3-1 吉田圭吾・3-6 吉原卓人）は、理数工学科課題研究ロボット製作班に所属し、夏休み以降「ロボコンやまなし」に出場するため、球入れロボットを製作しました。しかし、就職・進学試験

や学園祭等に追われ、思うように製作が進まず、構想は幾つもありましたが、現実の物にするには多くの困難がありました。最終的に、お手玉を拾う部分はブルドーザーのような形にしました。問題は「1mの高さにあるカゴにいかに入れるか」です。班全体では10案以上を試しましたが、どれもあと一歩うまく行かず、結局2つの車輪を回し、その間に球を送り込み飛ばす方式にしました。初めは、数cmしか飛ばず、ある工夫（企業秘密）をし、天井近くまで飛ばすことに成功しました。ただ、決まった位置に正確に飛ばすため、「試し」「改善」を何回も重ね、3分間に10個ぐらい入れられるようになりました。しかし、大会という独特な雰囲気でも、うまく操作出来ず、3分間で3個しか入れられませんでした。しかし、他校も今回の課題には苦戦し、球を入れられたのは本校の2台だけでした。その結果、私達のロボットが優勝、ロボット工学部の1年生（1-4 中山、宮坂・1-6 野中）が準優勝でした。今回、ロボット作りに初挑戦し、「多くの技術」や「考えを現実の物にする難しさ」を学びました。この経験を今後の人生に活かしたいと思います。ぜひ、1・2年生にも来年は挑戦してもらいたいと願っています。



米満選手五輪優勝記念碑除幕

12月14日、ロンドンオリンピックレスリングフリースタイル66kg級で、金メダルを獲得した米満達弘選手の金メダル記念碑除幕式が開催されました。式には米満選手も出席し、創立50周年特別表彰（葦工栄誉賞）が中込50周年実行委員長から授与されました。そして、全校生徒のかけ声に合わせ、八巻同窓会長、清水クラブ後援会長、中込50周年実行委員長、相原校長、米満選手、河西学校評議員、文田レスリング部監督、三橋新生徒会長の8名が綱を引き、記念碑の除幕が行われました。さらに、吹奏楽部の演奏、応援団のエールとともに全員で校歌を捧げ、式に花を添えました。



楽しかった沖縄修学旅行



12月3日から3泊4日で沖縄本島を中心にして、修学旅行が実施されました。前日の中央道笹子トンネル崩落事故による交通傷害もあり、急な変更を強いられる場面もありました。しかし出発当日には欠席者もなく、また旅行中の大きな病気やけがもなく無事帰校できたことが何よりでした。ビーチタワーをバックに記念撮影した時に見た浜辺でのすばらしい夕景、ライブ会場カラハーンでのティンクティンクによる沖縄音楽のライブなど、生徒全体が熱気あふれる盛り上がりを見せました。そして2日目の楽しみにしていた班別行動、3日目に見学したひめゆりの塔、平和祈念資料館に展示されていた当時私たちと年代の少女たちの遺影や残された文章の数々、糸数壕での講師の先生の追体験、国際通りでの買い物など、思い出の一つひとつが、今後の生活の糧になる旅行になりました。

URL <http://www.nirasakith.kai.ed.jp>
e-mail info@nirasakith.kai.ed.jp